

温度調整機能一体型チタンヒーター 使用上のご注意

この度はチタンヒーターをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
ご使用前に取扱説明書(安全上のご注意)をよくお読みの上、正しくお使いください。
また後日の保守・点検等のために、大切に保管しておいてください。

●必ずお守りください

この製品および取扱説明書には、お使いになる人や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使い頂く為の重要な内容が説明してあります。

 警告	無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災などの重大事故の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、物的損害の可能性が想定される内容を示しています。

物的損害とは、家屋、家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示す

図記号の例

 この記号は、必ずすること (強制行為)を示しています	 この記号は、していけない行為 (禁止行為)を示しています
---	---

設置上のご注意

警告

-  水槽温度管理以外での用途には使用はしないでください。
-  空気中では通電しないでください。空気中で通電すると、ヒーター管の表面温度が高温となり、やけど、火災の原因となります。水中で使用しても、電源を切ってしばらくはヒーター管が熱くなっていますので、注意してください。
-  灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所には設置しないでください
-  電機工事店などの専門店で専用の漏電ブレーカーを設けてください。専門業者以外の方が工事しないでください。ヒーターでトラブルがあった場合に、ブレーカーが作動できるように専用の漏電ブレーカーを設置してください。
-  200v単相用の電源配線は必ず専門業者及び専門電気技師の方が工事してください。

電源に関するご注意

警告

-  コードを傷めたり、傷めたまま使用しないでください。コードは固定しない・挟まない・加工しない・傷つけない、無理に曲げない、引っ張らない、重いものを乗せない、加熱しない、水・油・薬品などをかけないでください。コードが傷むと、火災や感電の原因になります。
-  電源プラグの取り扱いには注意してください。取扱いを誤ると火災の原因になります。電源プラグはほこりなどの異物が付着したまま差し込まない。電源プラグは根元まで確実に差し込む。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグをもって抜いてください

注意



長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く事。

ご使用上のご注意

警告



煙が出たり、変なおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。感電、火災の原因となります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店へ修理を依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。



ヒーターの接続時は空焚きのまま使用しないでください。ヒーターを使用時には、空焚きにならない様に注意してください。水の蒸発などにより水位は低下します。ヒーターが露出して空焚き状態になると、ヒーター管の表面温度が高温となり、やけど、火災の原因となります。



本体の水位感知センサーが水中から出ないように注意してください。水中から出ますと、希望の温度で使用できません。また機器の誤作動に繋がり、感電や火災の原因になります。



温度が正常に表示されない場合は、すぐに使用を中止してください。希望の温度で使用できません。また機器の誤作動に繋がり、感電や火災の原因になります。お買い求めの販売店へ修理を依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。



40度以上のお湯は使用しないでください。コードの劣化が激しくなり故障の原因になります。



水槽で作業する場合は、漏電ブレーカーを落としてください。感電の原因になる事がありますので、水槽内に手を入れる時、セットする時、魚を出し入れする時、点検や掃除をする時、器具を移動する時、地震の時などは漏電ブレーカーを落としてください。感電の原因になる場合があります。

注意



使用中、異常が発生した場合は使用を中止し、生体の保全と安全のための適切な処置を行ってください。

安全機能

1. 水位感知センサー内蔵！

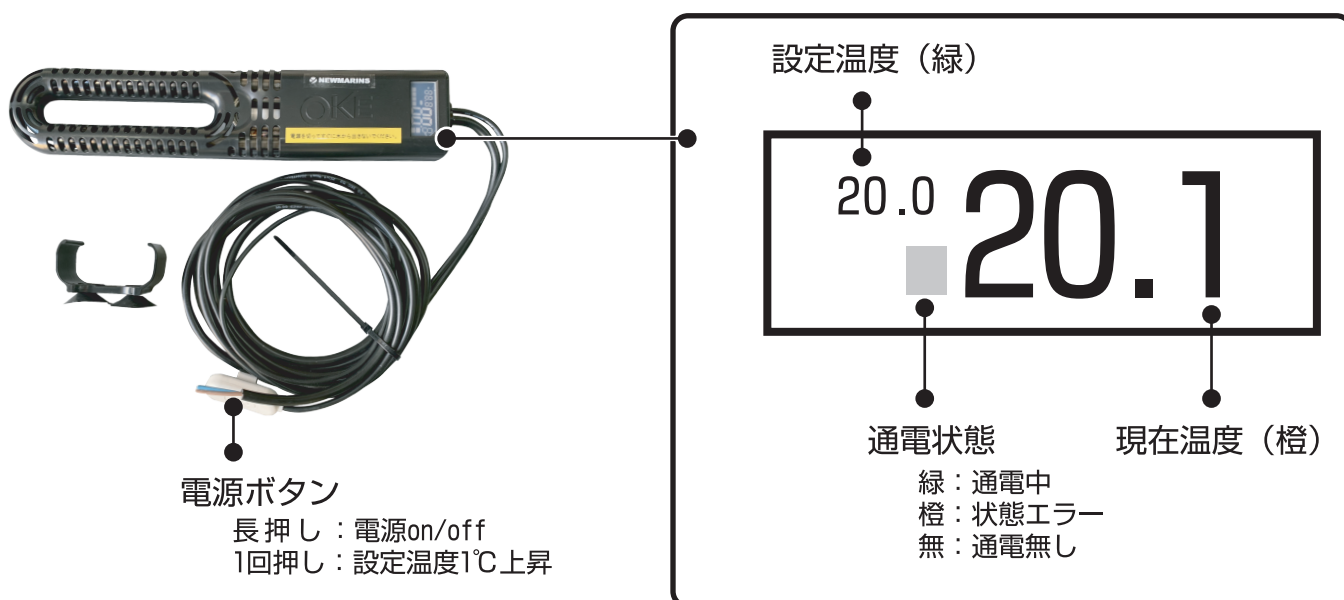
作動中のヒーターを誤って水中から露出させた場合、水位感知センサーが働き電力を遮断します。

2. ヒューズ内蔵！

万が一、水位センサーの不調で電気が遮断されなかった場合、内蔵ヒューズが切れる事で電気を遮断します。

※安全機能が作動したヒーターは再使用が出来ない場合がございます。

電源ボタン / 温度調節表示

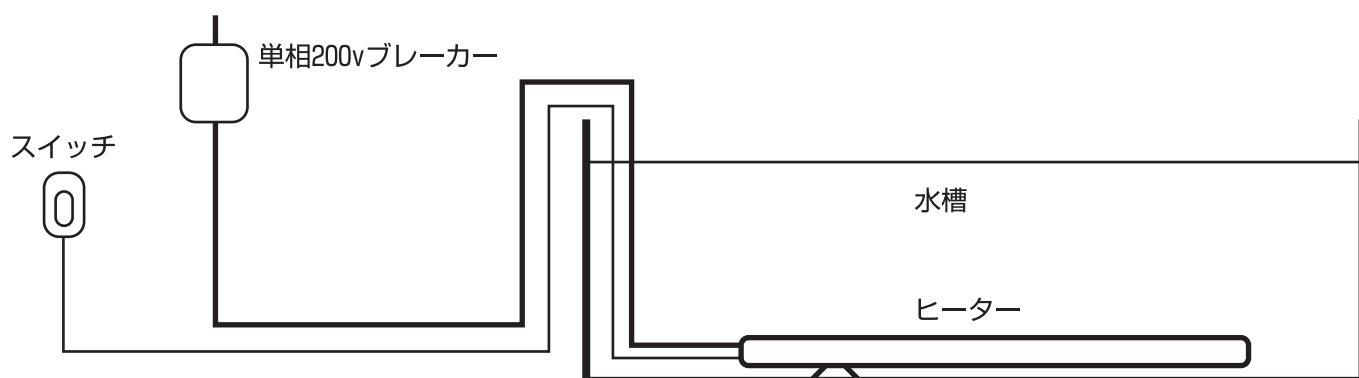


製品仕様

外形サイズ：380×75×45	防水グレード：IPX7
材 質：チタン・プラスチック	定 格 電 圧：220v 50/60Hz
測 定 範 囲：-19.9℃～99.9℃	消 費 電 力：1,850w
設 定 温 度：0℃～30℃	安 全 装 置：5kΩ25℃+水位感知センサー

設置方法および使用方法

1. ヒーター単独の漏電ブレーカーとコンセントを設置してください。
2. 本製品を水の入った水槽の底部に温度調節表示が見えるように固定し、電源プラグをコンセントに接続してください。
3. スイッチボタンを3～5秒間押し続けると電源が入ります。
※電源の状態を記憶しますので、使用をやめる際は必ず電源を落としてから取り外してください。
4. スイッチボタンを1回押すたびに、設定温度が1℃上昇します。
最大30℃まで設定できます。30℃の次は0℃に戻ります。
5. ヒーターの動作を確認してください。（水温の上昇具合で確認できます）
6. 作動中にスイッチボタンを3～5秒間押し続けると電源が切れます。
※電源を切ってすぐに本体を水から出さないでください。余熱で火災や故障の原因となります。



安全上のご注意

警告！

1. 必ず電気を供給する前に製品を水中に入れてください。
電気が供給された状態で空気中に製品を出すと火災や故障の原因となります。
2. 本製品は必ず別途の漏電ブレーカー（20A以上）を接続してください。
ブレーカーが無い場合、火災や感電の危険があります。
3. 必ず水中でのみ使用してください。水中以外で使用すると火災の危険があります。
4. 本製品は水槽内で使用する製品です。設置時は必ず電気技術者に依頼して設置を行ってください。
誤った設置は火災や感電の発生原因となります。
5. 使用しない時は電源プラグをコンセントから外し、10分以上経過した後水から取り出してください。
電源を切ってすぐに水から出ると、ヒーターの余熱による火災や故障の危険性があります。
ヒーターを水の外に移動する際も同様に、十分に冷やしてから移動してください。